

# 平成21年12月期 第3四半期決算短信

平成21年11月11日

上場会社名 日本研紙株式会社  
 コード番号 5398 URL <http://www.nihonkenshi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇田 吉孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 吉村 勉  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日  
 配当支払開始予定日

上場取引所 大  
 TEL 06-6536-3511

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年12月期第3四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第3四半期	2,137		47		18		6	
20年12月期第3四半期	3,300	3.1	307	23.5	282	10.1	158	2.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第3四半期	0.60	
20年12月期第3四半期	15.47	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第3四半期	4,173	1,706	40.0	163.22
20年12月期	4,284	1,763	40.4	169.10

(参考) 自己資本 21年12月期第3四半期 1,669百万円 20年12月期 1,729百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期				5.00	5.00
21年12月期					
21年12月期(予想)				5.00	5.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	30.7	30	90.6	20	92.1	20	86.4	1.96

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 社 (社名 ) 除外 社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
 (注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

会計基準等の改正に伴う変更 有  
 以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第3四半期	10,246,500株	20年12月期	10,246,500株
期末自己株式数	21年12月期第3四半期	20,533株	20年12月期	19,599株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第3四半期	10,226,328株	20年12月期第3四半期	10,228,108株

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年1月1日～平成21年9月30日）におけるわが国経済は、世界的規模における景況悪化の影響のもと、一部業種については輸出、生産の持ち直しの兆しが見られはじめたものの、雇用情勢の悪化による個人消費低迷の深刻化や設備投資の減少傾向等依然として厳しい環境のもとで推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、国内における自動車関連受注の大幅な落込みや為替変動等の影響を受けた輸出の不振により売上は大きく減少いたしました。これに対応した生産・販売コストの削減や、新市場の開拓等に取り組みましたものの、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,137百万円（前年同期：3,300百万円）、営業利益は47百万円（前年同期：307百万円）、経常利益は18百万円（前年同期：282百万円）、四半期純利益は投資有価証券評価損の計上もあり6百万円（前年同期：158百万円）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### （1）財政状態の変動状況について

##### （流動資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,921百万円（前連結会計年度末2,974百万円）となり、前連結会計年度末と比べて53百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が137百万円増加し、たな卸資産が192百万円減少したことによります。

##### （固定資産）

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、1,251百万円（前連結会計年度末1,310百万円）となり、前連結会計年度末と比べて58百万円の減少となりました。これは主に有形固定資産が33百万円減少したことによります。

##### （流動負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、1,477百万円（前連結会計年度末1,971百万円）となり、前連結会計年度末と比べて493百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が282百万円、短期借入金が154百万円減少したことによります。

##### （固定負債）

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、988百万円（前連結会計年度末549百万円）となり、前連結会計年度末と比べて438百万円の増加となりました。これは主に長期借入金が365百万円増加したことによります。

##### （純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、1,706百万円（前連結会計年度末1,763百万円）となり、前連結会計年度末と比べて56百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金が45百万円減少したことによります。

#### （2）キャッシュ・フローの状況について

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、各活動により237百万円増加し709百万円となりました。

##### <営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果使用した資金は9百万円となりました。これは主として減価償却費42百万円、売上債権の減少額19百万円およびたな卸資産の減少額191百万円から仕入債務の減少額295百万円を減じたものであります。

##### <投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動の結果得られた資金は89百万円となりました。これは主として定期預金の解約による収入100百万円があったことによるものであります。

##### <財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動の結果得られた資金は158百万円となりました。これは主として長期借入れによる収入800百万円から、短期借入金の減少額280百万円、長期借入金の返済額309百万円を減じたものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成21年8月7日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」と現時点では変更ありませんが、今後の様々な要因によって実際の業績については大きく差異が発生する可能性があります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### （簡便な会計処理）

##### 1. たな卸資産の評価方法

四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、第2四半期会計期間末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行っております。

##### 2. 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積を考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

##### 3. 法人税等ならびに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

##### 1. 四半期財務諸表に関する会計基準等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

##### 2. 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として先入先出法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、主として先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）により算定しております。

これにより、従来の方法によった場合に比べて、営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益が785千円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

##### 3. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 実務対応報告第18号）を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

#### （追加情報）

##### 有形固定資産の耐用年数の変更

当社は、平成20年度の法人税法改正に伴い、第1四半期連結会計期間より機械装置等の耐用年数の変更を行っております。

これにより、営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益が1,346千円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	709,732	571,844
受取手形及び売掛金	667,619	686,871
商品	16,844	11,778
製品	221,087	237,652
原材料	424,431	452,318
仕掛品	775,487	927,766
貯蔵品	30,337	30,773
繰延税金資産	18,666	26,081
その他	57,181	30,776
貸倒引当金	221	1,340
<b>流動資産合計</b>	<b>2,921,166</b>	<b>2,974,523</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	193,854	204,339
機械装置及び運搬具(純額)	134,418	154,407
土地	481,827	481,827
リース資産(純額)	5,529	6,378
建設仮勘定	1,656	730
その他(純額)	11,618	15,043
<b>有形固定資産合計</b>	<b>828,905</b>	<b>862,726</b>
<b>無形固定資産</b>		
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	354,385	382,122
前払年金費用	-	10,987
繰延税金資産	18,631	-
その他	37,663	42,213
貸倒引当金	1,247	2,267
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>409,432</b>	<b>433,055</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>1,251,961</b>	<b>1,310,026</b>
<b>資産合計</b>	<b>4,173,128</b>	<b>4,284,549</b>

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	343,073	625,158
短期借入金	978,478	1,132,816
リース債務	1,279	1,282
未払法人税等	4,397	7,052
役員賞与引当金	-	12,000
その他	150,583	193,229
流動負債合計	1,477,811	1,971,539
固定負債		
長期借入金	820,450	455,343
リース債務	4,250	5,095
退職給付引当金	69,903	-
役員退職慰労引当金	93,778	88,793
繰延税金負債	-	361
固定負債合計	988,383	549,594
負債合計	2,466,194	2,521,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	512,325	512,325
資本剰余金	56,182	56,182
利益剰余金	1,082,036	1,127,071
自己株式	4,485	4,375
株主資本合計	1,646,057	1,691,203
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,811	37,810
為替換算調整勘定	167	317
評価・換算差額等合計	22,978	38,128
少数株主持分	37,897	34,083
純資産合計	1,706,933	1,763,415
負債純資産合計	4,173,128	4,284,549

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,137,071
売上原価	1,446,781
売上総利益	690,289
販売費及び一般管理費	642,350
営業利益	47,939
営業外収益	
受取利息	1,199
受取配当金	2,821
受取保険金	1,137
債務勘定整理益	1,716
その他	669
営業外収益合計	7,544
営業外費用	
支払利息	29,420
手形売却損	473
固定資産除却損	257
為替差損	5,951
その他	1,146
営業外費用合計	37,250
経常利益	18,233
特別利益	
貸倒引当金戻入額	1,011
固定資産売却益	3,605
特別利益合計	4,617
特別損失	
投資有価証券評価損	9,175
特別損失合計	9,175
税金等調整前四半期純利益	13,674
法人税、住民税及び事業税	10,734
法人税等調整額	7,016
法人税等合計	3,718
少数株主利益	3,857
四半期純利益	6,099

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	13,674
減価償却費	42,894
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,139
受取利息及び受取配当金	4,021
支払利息	29,420
退職給付引当金の増減額(は減少)	69,903
前払年金費用の増減額(は増加)	10,987
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	4,985
役員賞与引当金の増減額(は減少)	12,000
有形固定資産売却損益(は益)	3,605
投資有価証券評価損益(は益)	9,175
売上債権の増減額(は増加)	19,242
たな卸資産の増減額(は増加)	191,893
仕入債務の増減額(は減少)	295,383
未払費用の増減額(は減少)	21,232
未払消費税等の増減額(は減少)	24,181
未収入金の増減額(は増加)	5,781
その他	18,384
小計	53,810
利息及び配当金の受取額	4,711
利息の支払額	30,488
法人税等の支払額	37,778
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,744
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の払戻による収入	100,000
有形固定資産の取得による支出	13,836
有形固定資産の売却による収入	5,000
投資有価証券の取得による支出	999
その他	988
投資活動によるキャッシュ・フロー	89,175
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(は減少)	280,017
長期借入れによる収入	800,000
長期借入金の返済による支出	309,262
自己株式の取得による支出	110
リース債務の返済による支出	848
配当金の支払額	51,134
財務活動によるキャッシュ・フロー	158,625
現金及び現金同等物に係る換算差額	168
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	237,887
現金及び現金同等物の期首残高	471,844
現金及び現金同等物の四半期末残高	709,732



当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

事業の種類として「研磨材製商品の製造販売事業」及び「茶類及び医薬部外品等の販売事業」に区分しておりますが、全セグメントの売上高及び営業利益の金額の合計額に占める「研磨材製商品の製造販売事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年9月30日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,926,778	210,292	2,137,071	-	2,137,071
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	116,505	-	116,505	116,505	-
計	2,043,283	210,292	2,253,576	116,505	2,137,071
営業利益	16,520	16,433	32,954	14,985	47,939

(注) 1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

3 会計処理方法の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 企業会計準第9号)を適用しております。

これにより、従来の方によった場合に比べて、営業利益が日本で785千円減少しております。

4 追加情報

(有形固定資産の耐用年数の変更)

当社は、平成20年度の法人税法改正に伴い、第1四半期連結会計期間より機械装置等の耐用年数の変更を行っております。

これにより、従来の方によった場合に比べて、営業利益が日本で1,346千円減少しております。

## 〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年9月30日)

	アジア	その他	計
海外売上高(千円)	459,800	19,517	479,317
連結売上高(千円)			2,137,071
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.5	0.9	22.4

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

アジア.....東アジア及び東南アジア諸国

その他.....アメリカ(北米、南米)、欧州(ヨーロッパ諸国)等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成20年1月1日～平成20年9月30日)

科目	前年同四半期 (平成20年12月期 第3四半期)
	金額(千円)
売上高	3,300,799
売上原価	2,215,153
売上総利益	1,085,645
販売費及び一般管理費	778,536
営業利益	307,109
営業外収益	10,792
営業外費用	35,870
経常利益	282,031
税金等調整前四半期純利益	282,031
法人税等	114,813
少数株主利益	9,009
四半期純利益	158,208

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成20年1月1日～9月30日)

	前年同四半期 (平成20年12月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	282,031
減価償却費	41,611
貸倒引当金の増減額	39
受取利息及び受取配当金	6,545
支払利息	30,807
退職給付引当金の増減額	20,564
前払年金費用の増減額	11,713
役員退職慰労引当金の増減額	618
役員賞与引当金の増加額	6,200
有形固定資産除却損	1,796
売上債権の増減額	273,772
たな卸資産の増減額	230,900
仕入債務の増減額	25,621
未払費用の増減額	67,169
未払消費税等の増減額	9,233
未収金の増減額	4,741
その他	2,557
小計	431,012
利息及び配当金の受取額	6,206
利息の支払額	31,213
法人税等の支払額	135,651
営業活動によるキャッシュ・フロー	270,353
投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券の取得による支出	27,658
有形固定資産の取得による支出	55,622
その他	3,667
投資活動によるキャッシュ・フロー	79,612

	前年同四半期 (平成20年12月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額	143,781
長期借入による収入	300,000
長期借入金の返済による支出	201,153
社債の償還による支出	40,000
自己株式の取得による支出	66
配当金の支払額	51,142
財務活動によるキャッシュ・フロー	136,144
現金及び現金同等物に係る換算差額	42
現金及び現金同等物の増減額	54,553
現金及び現金同等物の期首残高	389,151
現金及び現金同等物の四半期末残高	443,704

#### 6. その他の情報

該当事項はありません。